

表 8-2 インド上層カーストの構造, 1871-2014年

年	1871	1881	1891	1901	1911	1921	1931	1962	1967	1971	1977	1996	1999	2004	2009	2014
上層カースト合計	13.3%	12.6%	13.4%	13.2%	12.3%	12.0%	12.7%	13.6%	13.8%	14.2%	13.7%	12.8%	13.6%	13.7%	12.8%	14.0%
うちバラモン (司祭、知識人)	6.7%	6.6%	6.5%	6.4%	5.9%	5.8%	5.6%	6.6%	6.7%	7.1%	6.5%	5.6%	6.1%	6.1%	5.7%	6.2%
うちクシャトリヤ (ラージプート) (戦士)	3.8%	3.7%	4.5%	4.6%	4.1%	4.2%	4.1%	3.9%	4.0%	4.1%	4.2%	4.0%	4.2%	4.7%	4.6%	4.8%
うち他の上層カースト: ヴァイシャ (バニヤ), カヤスト	2.8%	2.3%	2.4%	2.2%	2.3%	2.1%	3.0%	3.1%	3.1%	3.0%	3.0%	3.2%	3.3%	2.9%	2.5%	3.0%
総ヒンドゥー教徒 (100万人)	179	194	217	217	228	226	247	375	419	453	519	759	800	870	939	1,012

解説: ここに示した結果は1871年から1931年までのイギリス植民地国勢調査と、1962年から2014年までの選挙後の調査 (自己申告) に基づく。バラモン (古代の司祭と知識人階級)、クシャトリヤ (ラージプート) (古代戦士階級)、他の上層カースト (ヴァイシャ (バニヤ): 職人や商人、カヤスト: 書記、会計士) の合計比率は時代が変わっても比較的安定しているのがわかる。他のマラーターなどの地域的な上層カースト (総人口の2%ほど) は含まれていない。出所と時系列データ: piketty.pse.ens.fr/ideology 参照。

情報源と手法の詳細についてはDataxxシートを参照